

参加チーム用 新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト

事前準備	チーム内に感染対策責任者を定め、大会感染対策責任者を把握し連絡体制を整える。	
	<別紙 I >「参加チーム用 新型コロナウイルス感染防止対策チェックリスト」を選手・スタッフ全員が理解する。	
	参加同意書を回収し、校長へ提出する。	
	出場認知証明書(参加申込書)を作成する。校長より大会参加の同意を得たら、参加申込書に校長印をもらう。	
	体調管理チェックシートを作成する。	
	以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせる。 ・体調が良くない場合(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合) ・同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航 又は当該在住者との濃厚接触がある場合	
	ベンチエリア消毒用の雑巾を数枚準備する。	
	マスクを一時保管するケースなどを準備する。	
	会場移動	会場への移動の際は、マスクを着用する。
公共交通機関の利用の際は、ラッシュの時間帯や混んでいる車両を避ける。		
公共交通機関内において、常に他者との距離をとり、会話を控えるように心がける。		
目的地に到着後、つり革、手すりなどに触れた手を手洗いや消毒をする。		
更衣室利用	更衣室に入る前に手洗いや消毒をする。	
	更衣の際は、マスクを着用する。	
	着替えは素早く済ませ、更衣室から早く出る。	
	更衣室が狭い場合は、ローテーションを組んで利用する。	
	更衣終了後は更衣室の窓とドアを開けっ放しにする。	
	更衣室に各自の荷物を置きっ放しにしない。	
会場到着後	体調管理チェックシートを大会本部に提出する。	
	会場内はマスクを着用する。	
試合中	ベンチにいる選手・スタッフは、マスクを着用する。(交代直後で息苦しい場合などを除く。)	
	選手交代後、手指を消毒する。	
	応援で声を出すときは、マスクを着用している。(ベンチエリア内でも)	
	ボトルやタオル等を他の選手と共有しない。	
	ベンチエリアでの選手間の距離を保つ。(可能な限り)	
	水・氷を入れたクーラーボックスの使用時は衛生面に気をつける。	
	各自の荷物は、更衣室には置かずベンチ後ろに並べる。	
	テーブルオフィシャルを担当する者は、マスクを着用する。	
	円陣や握手、ハイタッチ等は控えるように心がける。	
	タイムアウト等で会話をする時は、選手との距離を配慮し会話するように心がける。	
試合後	試合終了後、退席時に準備してある消毒液でベンチエリアを消毒する。 (次に使用するチームは、消毒が終わるまでは荷物を置かない。)	
	各チーム・各自のごみは持ち帰る。(特に各自が使用したマスクは責任をもって持ち帰る。)	
応援 (部員のみ)	体育館内に入る前に手洗いや消毒をする。	
	応援者は、マスクを着用する。	
	応援で大声を出さないように心がける。	
	各自2mの間隔を開けるように心がける。 メガホンの利用は禁止する。	
事後対応	試合後14日以内にチームの中から感染者が出た場合は、大会感染対策責任者に速やかにその旨を伝える。	